

全 体		履 修 数 5790	回 答 率 81.5%
		回 答 者 数 4721	

質問番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	全体平均
1	シラバスの内容は、授業を受けたり予習・復習をするために役に立っていますか。	[Stacked bar chart showing distribution of responses for Q1]						4.05
2	授業内容は、シラバスで示された主題や目的に沿って実施されていますか。	[Stacked bar chart showing distribution of responses for Q2]						4.10
3	各回の授業内容の分量は適切ですか。	[Stacked bar chart showing distribution of responses for Q3]						4.13
4	授業内容は、難解な内容も丁寧に説明されていますか。	[Stacked bar chart showing distribution of responses for Q4]						4.14
5	授業に対する教員の熱意や工夫が感じられますか。	[Stacked bar chart showing distribution of responses for Q5]						4.16
6	教員の言葉は全体として明瞭で聞き取りやすいですか。	[Stacked bar chart showing distribution of responses for Q6]						4.17
7	教員は学生へ質問したり、学生の意見を聞いたりしていますか。	[Stacked bar chart showing distribution of responses for Q7]						4.13
8	教員は学生の受講態度をきちんと把握し、注意していますか。	[Stacked bar chart showing distribution of responses for Q8]						4.12
9	あなたは、この授業の予習・復習に、平均して1週間にどのくらいの時間を費やしていますか。 A)3時間以上 B)2時間～3時間 C)1時間～2時間 D)30分～1時間未満 E)全く費やしていない	[Stacked bar chart showing distribution of responses for Q9]						1.91
10	受け身ではなく、積極的に授業に参加していますか。	[Stacked bar chart showing distribution of responses for Q10]						4.15
11	この授業で関連する分野に興味を持てそうですか。	[Stacked bar chart showing distribution of responses for Q11]						4.12
12	現時点で総合的にこの授業に満足していますか。	[Stacked bar chart showing distribution of responses for Q12]						4.11

グラフ内数字は回答数

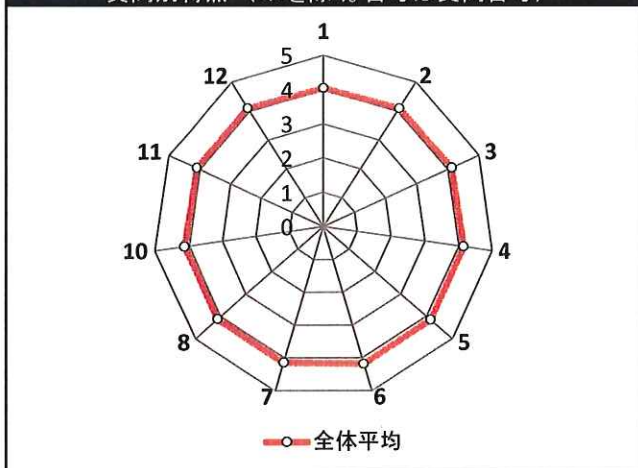
■Q12(総合満足度)との相関

質問番号	項目	相関係数
Q1	シラバスの有用性	0.702
Q2	授業内容とシラバスの整合	0.733
Q3	授業内容の分量	0.788
Q4	授業内容の難易度	0.803
Q5	教員の熱意・工夫	0.798
Q6	教員の言葉の明瞭性	0.768
Q7	学生への質問と意見傾聴	0.777
Q8	受講態度に対する注意	0.761
Q9	予習復習時間	0.118
Q10	学生自身の積極性	0.823
Q11	関連分野への興味	0.879

凡例	A	B	C	D	E	不明
選択肢 質問文下に記載 のない場合	そう思う	ややそう 思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そうは 思わない	-
配点	5	4	3	2	1	-

相関係数は±1に近いほど関係が強く、0に近いほど弱いことを意味します。プラスは正の相関関係、マイナスは負の相関関係です。総合評価であるQ12はどの項目と関係が深いのか、授業の何を改善すればよいのかの参考値として下さい。相関係数の「-」は計算不能を示します。(例: 回答者全員が同じ回答、回答データが1件のみなど)

質問別得点 (Q9を除く。番号は質問番号)



質問別得点と相関係数 (Q9を除く。番号は質問番号)

